

Ⅵ 令和4年度公共事業再評価 に関する総括表

公共事業再評価に関する総括表

※事業費の()は、事業期間における総事業費である。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
農林水産部 農山漁村振興 課	海岸堤防等老 朽化対策緊急 事業	平成24年度～ 令和16年度	市町名:行橋市 地区名:叢島地区	○事業の目的 海岸保全施設の老朽化対策を計画 的かつ集中的に実施することで、背 後地の人命及び資産の防護を図ると ともに、維持管理・更新等に係るト ータルコストの縮減を図る。 ○事業概要 堤防工 L=1,340m 排水工 L=1,235m 樋門工 1箇所 ○事業進捗率 83%	725,595 (875,950)	継続	海岸堤防の老朽化対 策を実施することによっ て、防災機能及び効果が 維持されることが見込ま れる。
農林水産部 農山漁村振興 課	県営農村総合 整備事業	平成24年度～ 令和5年度	市町名:久留米市 地区名:久留米東部地区	○事業の目的 秩序ある土地利用を図りながら、活 力ある農村を維持するため、農業生 産の基盤と農村の生活環境の一体的 な整備を行うことにより、農業生産性 の向上を図りつつ、農村の快適な生 活環境と定住条件を確保する。 ○事業概要 農業用排水施設整備 L=6,431m 農道整備 L=6,288m 農業集落道整備 L=1,328m 農業集落排水施設整備 L=963m 集落防災安全施設整備 N=12箇所 ○事業進捗率 86%	1,909,720 (2,218,000)	継続	農業生産基盤及び農 村生活環境基盤を整備 することにより、生産性 の向上のみならず、農村 地域の活性化に資する ことが見込まれる。

公共事業再評価に関する総括表

※事業費の()は、事業期間における総事業費である。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
国土整備部 道路建設課	道路事業	平成25年度～ 令和11年度 (予定)	福津市、宗像市 一般県道畦町村山田線 (村山田工区)	<p>○事業の目的</p> <ul style="list-style-type: none"> 緊急輸送道路ネットワークの強化 交通安全性の向上 地域産業(観光)の活性化 <p>○事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 延長 0.39km <p>○事業進捗率 約29.5%</p>	760,000 (2,580,000)	継続	<ul style="list-style-type: none"> 本事業は「緊急輸送道路ネットワークの強化」、「交通安全性の向上」、「地域産業(観光)の活性化」を目的とする事業である。 費用対効果が十分に認められる事業である。 事業進捗率は、事業費ベースで約29%であるが、用地取得は令和4年度の完了を見込んでい る。 地元自治体からは早期完成を望む要望があり、協力体制は整っている。 これらことから、令和11年度の事業完了を目指し、本事業を「継続実施」とする。

公共事業再評価に関する総括表

※事業費の()は、事業期間における総事業費である。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
国土整備部 道路建設課	道路事業	平成25年度～ 令和19年度 (予定)	岡垣町 一般県道原海老津線 (高倉工区)	<p>事業の目的</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通混雑の緩和 まちづくりの支援 緊急輸送道路ネットワークの強化 <p>○事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 延長 0.80km <p>○事業進捗率 約50.9%</p>	930,000 (1,820,000)	継続	<ul style="list-style-type: none"> 本事業は「交通混雑の緩和」、「まちづくりの支援」、「緊急輸送道路ネットワークの強化」を目的とする事業である。 費用対効果が十分に認められる事業である。 事業進捗率は、事業費ベースで約51%であり、用地は約90%完了している。 地元自治体からは早期完成を望む要望があり、協力体制も整っている。 これらことから、令和9年度の事業完了を目指し、本事業を「継続実施」とする。

公共事業再評価に関する総括表

※事業費の()は、事業期間における総事業費である。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
国土整備部 道路建設課	道路事業	平成25年度～ 令和19年度 (予定)	八女市 一般国道442号 (黒木バイパス)	事業の目的 ・信頼性の高い道路の確保 ・安全性の向上 ・地域活性化の支援 ○事業概要 ・延長 2.10km ○事業進捗率 約57.7%	1,760,000 (3,050,000)	継続	・本事業はバイパス整備により「信頼性の高い道路の確保」、「安全性の向上」、「地域活性化の支援」を目的とする事業である。 ・費用対効果が十分に認められる事業である。 ・事業進捗率は事業費ベースで約58%であり、用地取得については面積ベースで98%が契約を完了している。 ・期成会からの早期完成要望があり、地元自治体や地域住民の協力体制も整っている。 ・これらのことから、令和9年度の事業完了を目指し、本事業を「継続実施」とする。

公共事業再評価に関する総括表

※事業費の()は、事業期間における総事業費である。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
原土整備部 河川整備課	河川事業	平成26年度～ 令和20年度 (予定)	直方市 藤野川	事業の目的 ・洪水による浸水被害の軽減 事業概要 ・延長 1.74km 事業進捗率 約26.3%	715,500 (2,720,000)	継続	・本事業は、「洪水による浸水被害の軽減を図る」ことを目的とする事業である。 ・費用対効果が十分に認められる事業である。 ・事業進捗は、事業費ベースで約26%であり、用地・補償は約39%である。 ・地元自治体、地元から早期完成の要望があり、地元自治体や地域住民との協力体制は整っている。 ・これらことから、令和20年度の事業完了を目指し、本事業を「継続実施」とする。

公共事業再評価に関する総括表

※事業費の()は、事業期間における総事業費である。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
原土整備部 河川整備課	河川事業	平成7年度～ 令和12年度 (予定)	みやま市 大根川	事業の目的 ・洪水による浸水被害の軽減 事業概要 ・延長 3.80km 事業進捗率 約66.0%	6,197,400 (9,390,000)	継続	・本事業は、「洪水による浸水被害の軽減を図る」ことを目的とする事業である。 ・費用対効果が十分に認められる事業である。 ・事業進捗は、事業費ベースで約66%であり、用地・補償は約90%である。 ・地元から早期完成要望があり、地元自治体や地域住民との協力体制は整っている。 ・これらことから、令和12年度の事業完了を目指し、本事業を「継続実施」とする。

公共事業再評価に関する総括表

※事業費の()は、事業期間における総事業費である。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 河川整備課	河川事業	昭和44年度～ 令和13年度 (予定)	柳川市、筑後市、みやま市 沖端川	○事業の目的 ・洪水による浸水被害の軽減 ○事業概要 ・延長 10.44km ○事業進捗率 約73.1%	8,823,500 (12,070,000)	継続	・本事業は、「洪水による浸水被害の軽減を図る」ことを目的とする事業である。 ・費用対効果が十分に認められる事業である。 ・事業進捗は、事業費ベースで約73%であり、用地・補償は約96%である。 ・地元から早期完成要望があり、地元自治体や地域住民との協力体制は整っている。 ・これらことから、令和13年度の事業完了を目標し、本事業を「継続実施」とする。

公共事業再評価に関する総括表

※事業費の()は、事業期間における総事業費である。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
原土整備部 河川整備課	河川事業	昭和41年度～ 令和18年度 (予定)	柳川市 塩塚川	〇事業の目的 ・洪水による浸水被害の軽減 〇事業概要 ・延長 3.47km 〇事業進捗率 約40.2%	4,720,300 (11,730,000)	継続	・本事業は、「洪水による浸水被害の軽減を図る」ことを目的とする事業である。 ・費用対効果が十分に認められる事業である。 ・事業進捗は、事業費ベースで約40%であり、用地・補償は約87%である。 ・地元から早期完成要望があり、地元自治体や地域住民との協力体制は整っている。 ・これらことから、令和18年度の事業完成を目指し、本事業を「継続実施」とする。

公共事業再評価に関する総括表

※事業費の()は、事業期間における総事業費である。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
原土整備部 河川整備課	河川事業	昭和49年度～ 令和13年度 (予定)	柳川市 塩塚川(高潮)	○事業の目的 ・高潮による浸水被害の軽減 ○事業概要 ・延長 4.33km ○事業進捗率 約63.3%	9,749,100 (15,400,000)	継続	・本事業は、「高潮による浸水被害の軽減を図る」ことを目的とする事業である。 ・費用対効果が十分に認められる事業である。 ・事業進捗は、事業費ベースで約63%であり、用地・補償は約99%である。 ・地元から早期完成要望があり、地元自治体や地域住民との協力体制は整っている。 ・これらことから、令和13年度の事業完成を目指し、本事業を「継続実施」とする。

公共事業再評価に関する総括表

※事業費の()は、事業期間における総事業費である。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
原土整備部 河川整備課	河川事業	昭和44年度～ 令和24年度 (予定)	北九州市 紫川	〇事業の目的 ・洪水による浸水被害の軽減 〇事業概要 ・延長 21.05km 〇事業進捗率 約81.0%	61,454,700 (75,870,000)	継続	・本事業は、「洪水による浸水被害の軽減を図る」ことを目的とする事業である。 ・費用対効果が十分に認められる事業である。 ・事業進捗は、事業費ベースで約81%であり、用地・補償は約98%である。 ・地元から早期完成要望があり、地元自治体や地域住民との協力体制は整っている。 ・これらことから、令和24年度の事業完成を目指し、本事業を「継続実施」とする。

公共事業再評価に関する総括表

※事業費の()は、事業期間における総事業費である。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
原土整備部 河川整備課	河川事業	昭和46年度～ 令和29年度 (予定)	北九州市、中間市、水巻 町 曲川	事業の目的 ・洪水による浸水被害の軽減 事業概要 ・延長 9.50km 事業進捗率 約86.4%	13,777,800 (15,950,000)	継続	・本事業は、「洪水による浸水被害の軽減を図る」ことを目的とする事業である。 ・費用対効果が十分に認められる事業である。 ・事業進捗は、事業費ベースで約86%であり、用地・補償は約74%である。 ・地元から早期完成要望があり、地元自治体や地域住民との協力体制は整っている。 ・これらことから、令和29年度の事業完成を目指し、本事業を「継続実施」とする。

(様式3号)

公共事業再評価に関する総括表

※事業費の()は、事業期間における総事業費である。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
国土整備部 港湾課	海岸事業	平成15年度～ 令和7年度 (予定)	みやま市 高田海岸	事業の目的 ○台風による高潮・越波から背後地の人命及び財産等を防護する。 事業概要 ・延長 0.83km ○事業進捗率 約74.6%	1,960,000 (2,630,000)	継続	・本事業は、「台風による高潮・越波被害から背後地の人命・財産等を防護すること」を目的とする事業である。 ・費用対効果が十分に認められる事業である。 ・事業進捗は、事業費ベースで約75%である。 ・地元自治体や地域住民との協力体制は整っている。 ・これらことから、令和7年度の事業完了を目指し、本事業を「継続実施」とする。

公共事業再評価に関する総括表

※事業費の()は、事業期間における総事業費である。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
建築都市部 下水道課	下水道事業	平成5年度～ 令和24年度 (予定)	○事業箇所 筑紫野市 太宰府市 筑前町 ○事業箇所名 宝満川上流域	○事業の目的 ・公衆衛生の向上 ・生活環境の改善 ・公共用水域の水質保全 ・循環型社会の構築 ○事業概要 ・計画処理区域 1,405ha ・計画汚水量 13,189㎥/日 ○事業進捗率 約68%	43,853,000 (64,160,000)	継続	・費用対効果が十分に認められる事業である。 ・事業進捗は、事業費ベースで約68%であり、用地取得は完了している。 ・地元自治体や地域住民との協力体制は整っている。 ・これらのことから、令和24年度の事業完了を目標し、本事業を「継続実施」とする。
建築都市部 公園街路課	街路事業	平成27年度～ 令和8年度 (予定)	○事業箇所 春日市 ○事業箇所名 都市計画道路 那珂川 宇美線(下白水西工区)	○事業の目的 ・慢性的な交通混雑の緩和 ・自転車・歩行者の安全性の確保 ・福岡都市圏南部の道路ネットワークの強化 ○事業概要 ・延長 0.52km ○事業進捗率 約81%	2,657,000 (3,300,000)	継続	・費用対効果が十分に認められる事業である。 ・期成会から早期完成要望があり、協力体制も整っている。 ・事業進捗率は、事業費ベースで約81%であり、用地未取得箇所については、早期の取得を目指し鋭意交渉中である。 ・計画的な工程管理を行うことで、円滑な事業執行が可能である。 ・よって、令和8年度(2026年度)の事業完了を目標し、本事業を「継続実施」とする。

公共事業再評価に関する総括表

※事業費の()は、事業期間における総事業費である。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
建築都市部 公園街路課	街路事業	平成26年度～ 令和8年度 (予定)	○事業箇所の市町村 田川市 ○事業箇所名 都市計画道路 中央団 地川宮線 その他1路 線	○事業の目的 ・安全で円滑な交通の確保 ・ネットワークの強化 ○事業概要 ・延長 0.84km ○事業進捗率 約83%	2,203,000 (2,650,000)	継続	・費用対効果が十分認められる事業である。 ・田川市から早期完成要望があり、協力体制も整っている。 ・事業進捗率は、事業費ベースで約83%であり、用地未取得箇所については、早期の取得を目指し鋭意交渉中である。 ・計画的な工程管理を行うことで、円滑な事業執行が可能である。 ・よって、令和8年度(2026年度)の事業完了を目指し、本事業を「継続実施」とする。
建築都市部 公園街路課	街路事業	平成15年度～ 令和6年度 (予定)	○事業箇所の市町村 春日市、大野城市 ○事業箇所名 西鉄天神大牟田線(春日原～下大利)連続立体交差	○事業の目的 ・踏切に起因する交通混雑の緩和 ・踏切で分断された市街地の一体的な形成 ・踏切内での事故危険性の解消 ○事業概要 ・延長 3,299m ○事業進捗率 約88%	59,781,000 (67,950,000)	継続	・費用対効果が十分に認められる事業である。 ・事業進捗率は、都市側負担事業費ベースで約88%であり、用地取得は完了している。 ・令和4年度に高架切替が完了し、地元自治体の協力や地元の理解など、地域の協力体制は整っている。 ・これらのことから、令和6年度の事業完了を目指し、本事業を「継続実施」とする。

